

長井市行財政改革推進プラン概要

平成8年度からの財政健全化等に一定の成果

実質公債費比率 27.7%(H17)→11.8%(H27)

財政調整基金 約560万円(H18)→約10億230万円(H27)

職員数 430人(H10)→287人(H28)

これからの
行財政改革

行政の効率化により、地方創生等の
積極的な取り組みを支える「体制づくり」
～「量」から「質」の改革へ～

本市の状況

主力産業であった
第二次産業が低迷

市内総生産額、
就業者数の減少が
続く

今後も人口が
減少する可能性
が極めて高い

農業は農家数が
減少し、後継者の
確保が急務

就業者数が減少
する中、女性の
就業者比率は高い

産業の再生、就業の確保等により
「悪循環」を断ち切ることが重要

国の動向

ニッポン一億総活躍プラン

最大のチャレンジは
「働き方改革」

「女性の活躍」は
一億総活躍の中核

「地方創生」は最も
緊急度の高い取り
組みのひとつ

※BPR: (Business Process Re-engineering)
プロセスに問題があると考え、プロセス
そのものを抜本的に再構築すること。

地方の行財政改革の推進 ～助言通知(H27.8.28)～

地方自治体は経営
資源の制約が強まっ
ている。

質の高い公共サー
ビスを効果的・効率
的に提供する一層の
取り組みが必要

例えば、

※BPR等による業務
の標準化・効率化
民間委託等の積極
的な活用 など

地方創生等の取り組み

- 地域における「しごと」
の創出
- 地方への移住・定住が
促進
- 地域が活力を取り戻す
- 人口増加がまた新たな
「しごと」を生む

「好循環」を作り出す

「ローカル・アベノミクス」
により、「地域経済の再
生と財政の健全化」に
引き続き取り組む

本市の地方創生

平成27年9月に長井市まち・
ひと・しごと創生総合戦略
(総合戦略)を策定

総合戦略の4つの目標

- (1) 若い世代の結婚、出産、子育ての
希望をかなえる
- (2) 本市への新しいひとの流れをつくる
- (3) 本市における安定した雇用を創出
する
- (4) 時代に合った地域をつくり、安心な
くらしを守る

「(3)本市における安定した
雇用を創出する」が重要

「10のリーディングプロジェ
クト」等積極的な取り組み
による投資額の増大

推進 方針

行財政改革の課題・テーマを「本市経済の再生と健全な市政運営の両立」とし、対策を絞り込み、改革の効果を高める。

絞り込んだ対策

効果的・効率的な市政への改革
限られた資源の有効活用と業務改善
の徹底により、健全な市政運営を図る。

項目	バランスのとれた財政運営 と公共施設整備の推進	組織、人事制度改革の進展
	情報力の強化	業務改善の徹底

多様な主体の活躍と連携の推進
重要で好機にある事業等の改善と、企業や行政
機関等との連携等により現状の打開を図る。

項目	民間活力の活性化 と連携の推進	国、県、他市町との 連携強化
----	--------------------	-------------------

未来につながる働く場づくり

新規創業等の促進と就業基盤の強化を通じ、
地域及び経済の活性化を図り、将来につなぐ。

項目	新規創業支援体制等 の強化
	ワークライフ・バランス の浸透・徹底
	女性が活躍できる職場 環境の整備促進

実施 方針

- ・実施計画を策定、計画期間は4年間(H29～H32年度)。
- ・各事業は、定量的・定性的な目標を設定。
- ・計画→実施→評価のサイクルにより実施。
- ・行財政改革推進本部を中心に、行財政改革推進
委員会の評価と提言等を得ながら改革を推進
- ・各年度で評価を行い実施計画を更新。評価及び
実施計画は公表。
- ・4種類の事業タイプに分類。